

# あゆみ

福生市公民館  
開館20周年記念誌  
〈1987～1996〉

---

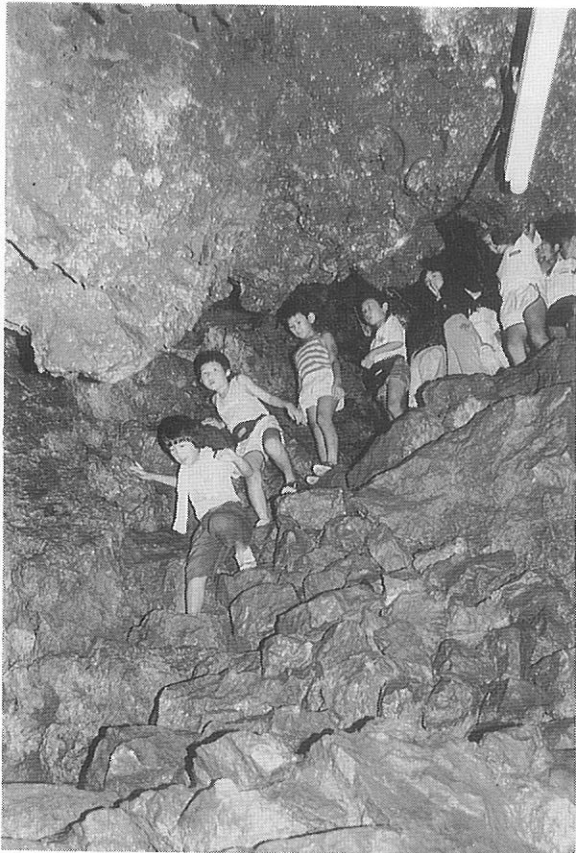
福生市公民館

# 写真で見る公民館の10年

昭和62(1987)年～平成8(1996)年



合同キャンプ 昭和62年 8月20日



合同キャンプ 昭和62年 8月20日



合同キャンプ 昭和62年 8月20日



やじきたハイキングー高尾山ー 昭和63年 9月19日



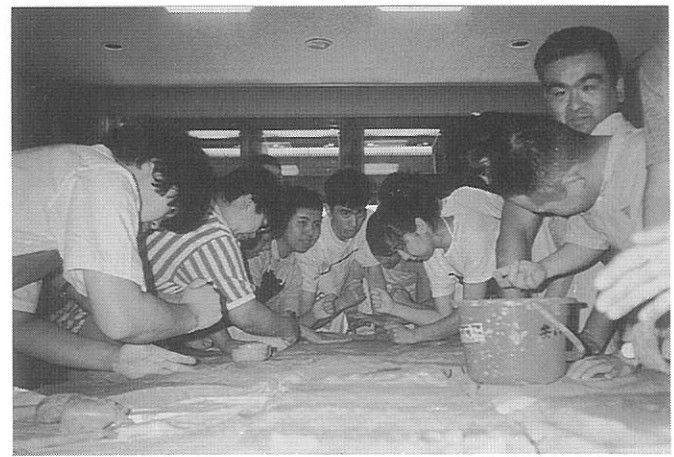
第10回公民館のつどい 交流会  
昭和63年7月10日



女性問題講座 女のやみなべ  
平成2年1月19日



市制20周年記念事業「第九演奏会」練習  
平成2年3月

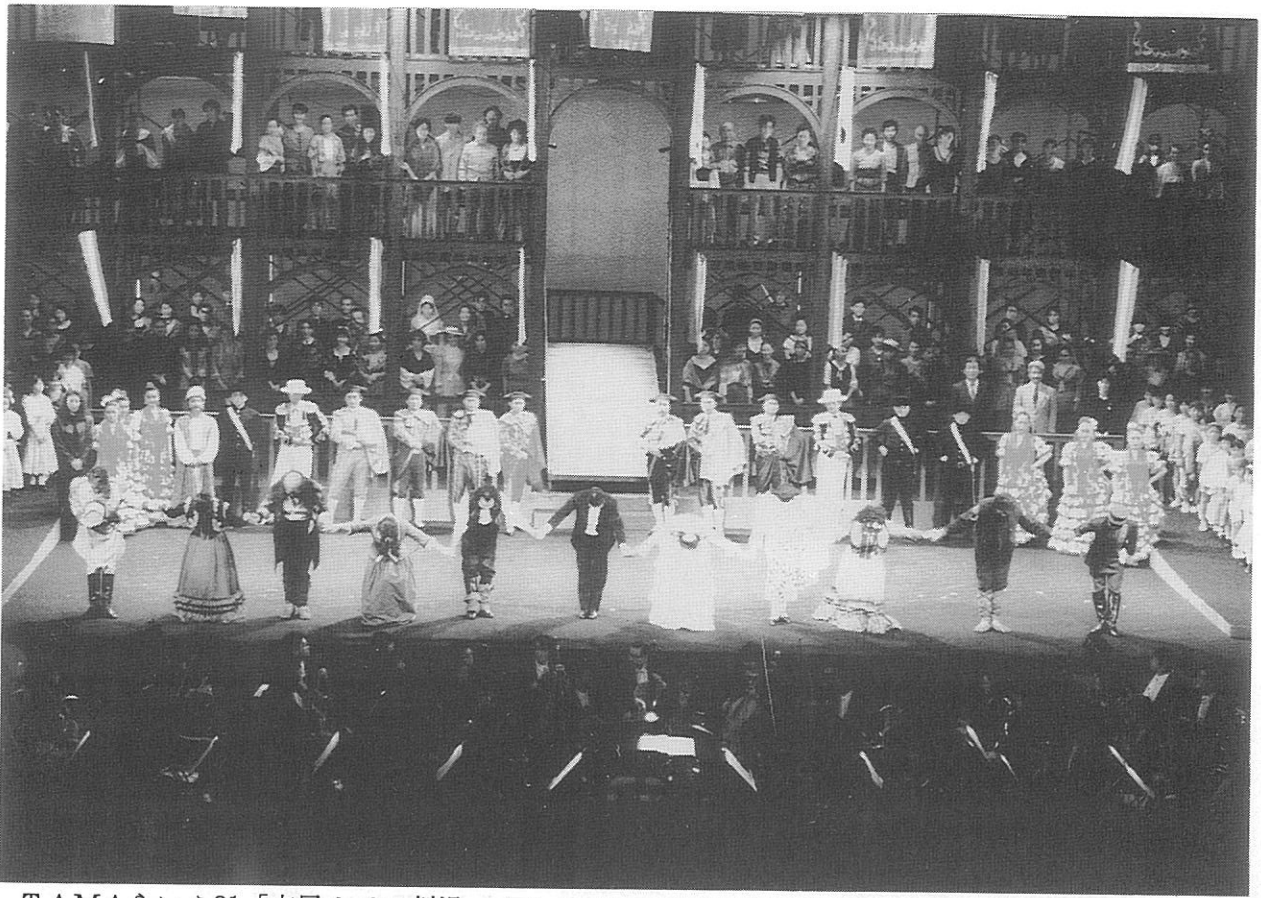


障害者青年学級にじのはらっぱ 陶芸作品づくり  
平成4年6月28日



市制20周年記念事業「第九演奏会」平成2年3月24日

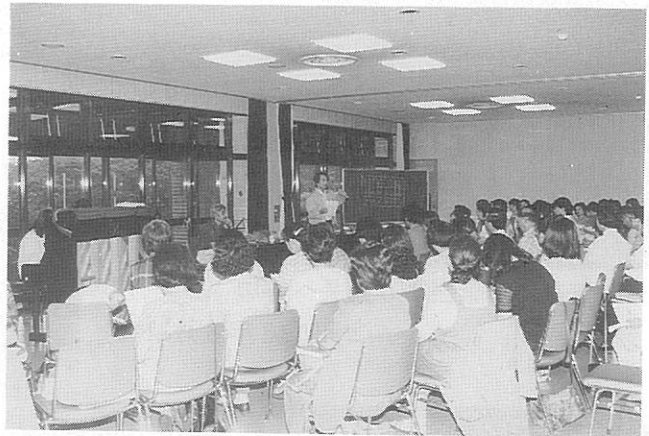




TAMAらいふ21「市民オペラ劇場 カルメン」 平成5年9月19日



TAMAらいふ21「市民オペラ劇場 カルメン」  
平成5年9月19日



TAMAらいふ21「市民オペラ劇場 カルメン」  
演出説明 平成5年8月



第12回公民館のつどい 分科会  
平成5年7月11日



第12回公民館のつどい 分科会  
平成5年7月11日



第2回女性フォーラム

平成5年10月23日



フラワーアレンジ教室

平成6年3月26日



公民館運営審議会より館長へ答申

平成6年8月31日



第13回公民館のつどい 全体会

平成6年9月15日



第13回公民館のつどい 分科会

平成6年9月15日

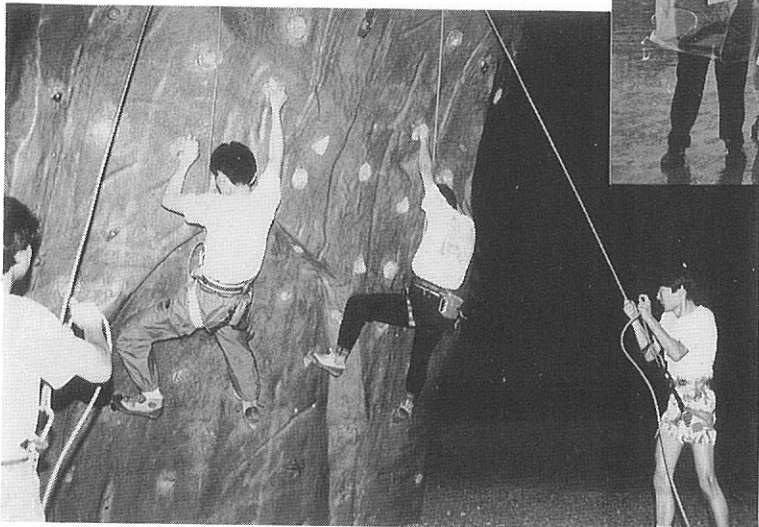




第13回公民館のつどい 分科会  
平成6年9月15日



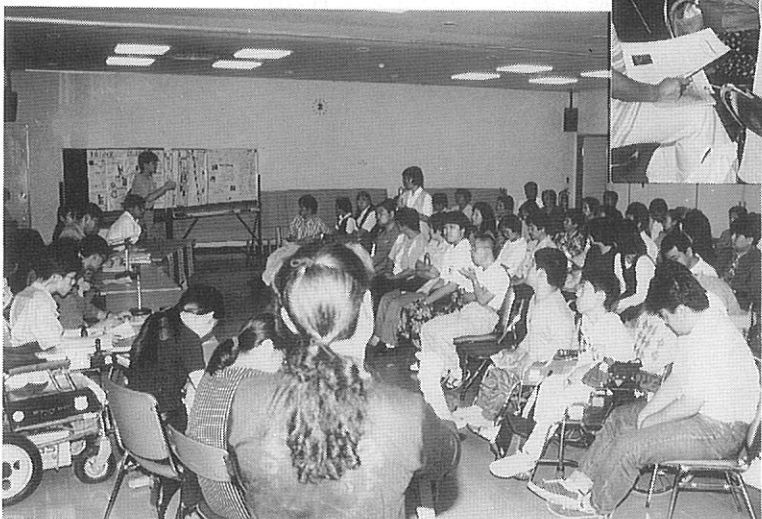
障害者青年学級にじのはらっぱ  
市民ロードレース 平成6年11月6日



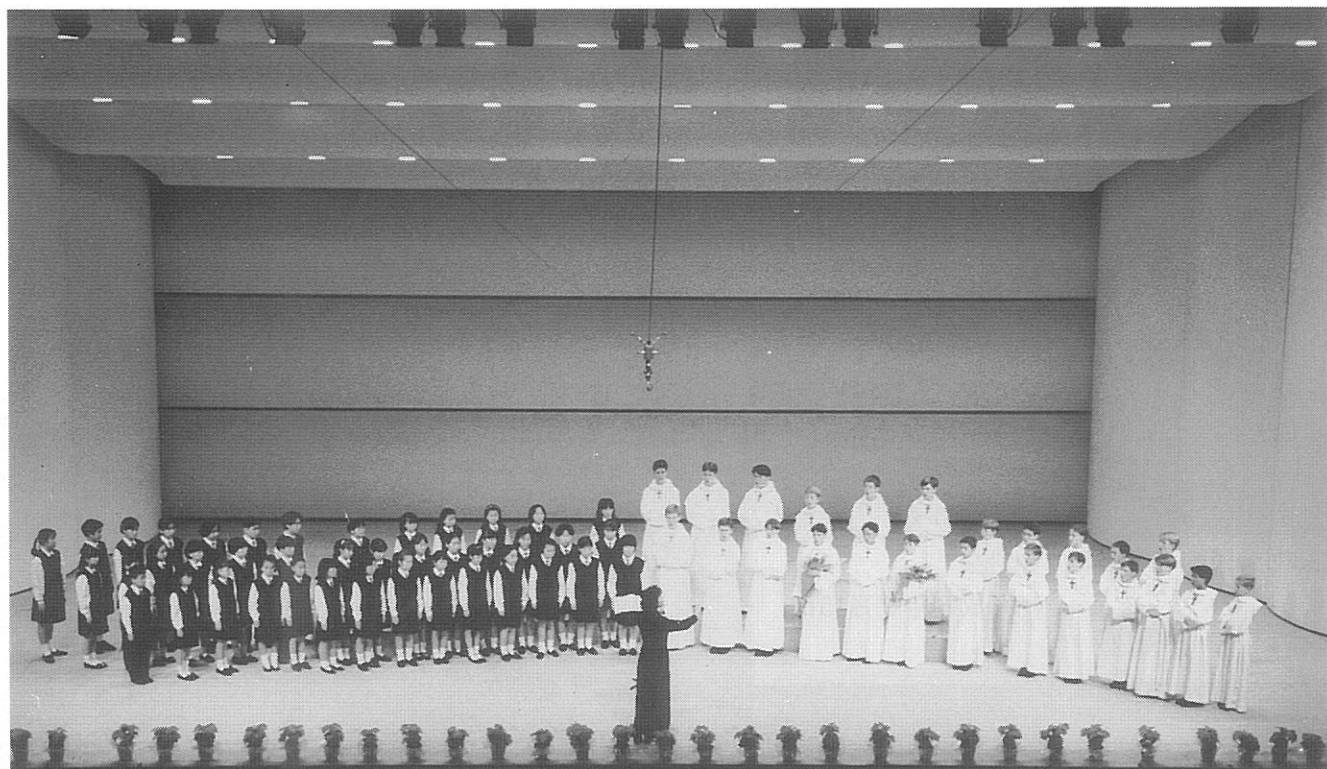
フリークライミング教室  
平成7年7月19日



第14回公民館のつどい 分科会  
平成7年9月15日



第14回公民館のつどい 分科会  
平成7年9月15日



福生児童合唱団フレンズ・パリ「木の十字架少年合唱団」との共演 平成7年12月8日



福生児童合唱団フレンズ・パリ「木の十字架少年合唱団」との交流会 平成7年12月8日



男の料理教室 平成8年2月23日



福生児童合唱団フレンズ 第3回発表会  
平成8年3月9日



コーラス・ファンタジー「虹の村」練習  
平成8年5月





第14回福生市民音楽祭 コーラス・ファンタジー「虹の村」公演 平成8年6月2日

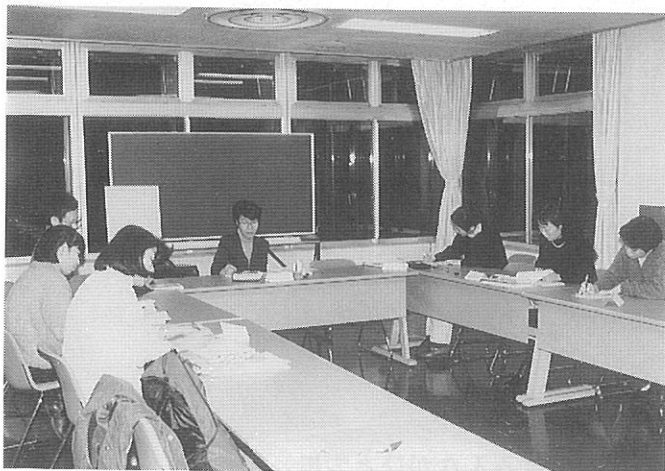


アドベンチャー教室 平成8年7月27日



寿市民ひろば 人生うたい語りのつどい

平成8年11月30日



女性フォーラムに向けての学習会

平成8年12月4日



青年学級弁論大会 平成9年1月19日



第16回公民館のつどい  
開館20周年記念交流会  
平成9年9月15日



高齢者サークルのコーラス



みんなでおどったフラダンス



好評だった模擬店



わたしも参加、囲碁コーナーで



交流会ではみんながひとつに

# 目次

福生市公民館20周年に寄せて	福生市教育委員会教育長	来住野 和 也	2
公民館開館20周年を祝して	福生市公民館運営審議会委員長	川 辺 進	3
第1章 開館からの10年とその後の公民館			5
第2章 公民館事業のあゆみ<昭和62(1987)年~平成8(1996)年>			
1 保育室と公民館			17
2 子どもと公民館			48
3 青年と公民館			60
4 女性と公民館			70
5 障害者と公民館			87
6 成人と公民館			101
7 高齢者と公民館			151
8 公民館のつどい			175
9 公民館の援助事業			188
10 公民館ふっさ			191
第3章 公民館運営審議会のあゆみ<昭和62(1987)年~平成8(1996)年>			203
第4章 サークル活動のあゆみ<昭和62(1987)年~平成8(1996)年>			
1 公民館本館利用者連絡会のあゆみ			267
2 公民館利用団体			278
第5章 そして未来へ~生涯学習時代の公民館~			
1 座談会 一公民館の20年とこれからの思う一			283
2 これからの公民館			301
巻末資料			305
公民館運営審議会諮問、答申等/公民館本館利用者連絡会要望書			
福生市社会教育施設使用料検討準備会報告書/基準、要領			
公民館予算の推移/利用者の推移			

## 編集後記



# 福生市公民館20周年に寄せて

## ソフトの時代に輝く公民館を

福生市教育委員会  
教育長  
来住野 和也



公民館は、教育、学術、文化に関する各種事業を通じて生活文化の振興と社会福祉の増進に寄与する機関であります。市民の皆様にご確認いただきたいのは、「学ぼうとする市民の方々が自らの課題と目的に基づいて創造する機関」こそが、公民館の根本的な意義である点です。

公民館は従来から、このことを基本精神として運営されてきました。今後とも、是非、市民の方々が自ら文化を創造する公民館として御活用いただきたいと考えております。

市民の方々による文化創造といっても、文化や情報をいかに発信・受信するかということにつきると思います。また、いかに蓄積・接続・加工するかということでもあります。コンピュータの革命の速さは「秒進分歩」とさえ言われておりますが、公民館機能の刷新もハード・ソフトの両面にわたって遅れをとることは許されません。今後とも施設・設備・機能の刷新につつまして、研究し精進していく決意であります。

また、私たちは「ソフトの時代」「ソフトが問われる社会」に存在しております。

ハードもちろん大切ですが、何のためにあるのか存在を問い直すことや、何を有するのか中身を吟味することが重要となります。いくら立派な公民館でも、建物それ自体だけではなんの意味ももちません。中身が注目されるのであります。

私たちにも公民館自体として蓄積している情報があります。また、発信している情報があります。そうした情報が市民の皆様のご要望にかなう良質なものとなりますよう、今後ともさらに研磨してまいりたいと存じます。

これまで同様の、また、一層の御愛顧をお願い申し上げます。

# 公民館開館20周年を祝して

福生市公民館運営審議会

委員長

川 辺 進



公民館開設20周年を、心より祝福いたします。  
この20年を省りみる時、仮にはじめの10年を、開館に向けての先輩方の情熱と、その後の学習事業への取り組みと参加、学習への積み上げの時期と捉えると、後半の10年は先輩方の学習成果を更に発展充実させて来た時期と考えることが出来るでしょう。

公民館主催事業終了後の自主グループによる学習の継続、親と幼児が共に学び成長することを目的とした保育事業、特にこの事業に関する保育室担当者の努力は、特筆すべきものがあります。

文化的活動から大きく市民を巻き込んだ第九コンサート、コーラスファンタジー「虹の村」の上演、寿市民ひろばを盛り上げて来た高齢者の輪、女性フォーラムを主体とした女性の学び等々、市民の学習は公民館を中心にして、大きく地域に根付きはじめました。

公民館運営審議会も、市民の学びと共にいろいろな活動を行なってきました。特に公民館利用者と公民館職員との懸け橋として、各委員の自覚的活動が充実してまいりました。

平成6年には、館長の諮問により「生涯学習における公民館の役割について」答申を提出、更に平成8年「これからの公民館事業の編成について」を答申いたしました。

現在、公民館を取りまく諸状況は、厳しいものがあります。

公民館が、市民の学習拠点として、風雪にめげず更に充実、発展することを期待いたしております。